

2015年度第2四半期 決算説明会

2015年11月4日
株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

連結営業利益49億円 フジテレビの業績を受け大幅減益



フジテレビ

- 放送収入が大きく減収、費用コントロールを強化したものの、厳しい業績

生活情報

- セシール事業が大幅に改善
- ディノス事業もテレビ通販等の好調づく

映像音楽

- パッケージで大型作品のリリースがなく減収
- 配信、ライブ、直販などノンパッケージが拡大

都市開発

- 新規連結のグランビスタ、ホテル・レジヤ施設が好調で、大きな貢献
- 住宅、ビル事業 堅調、前年 資産売却の反動で減益

業績概要【上期】

(単位:百万円)

連結	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	311,736	306,641	1.7%	324,000	▲3.8%
営業利益	4,905	9,518	▲48.5%	8,000	▲38.7%
経常利益	8,170	17,334	▲52.9%	10,500	▲22.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,079	12,161	▲58.2%	6,200	▲18.1%

※2014年度の経常利益および当期純利益には、伊藤忠・フジ・パートナーズ(株)の持分法適用関連会社化による負ののれん発生益(約62億円)が含まれます。

(単位:百万円)

フジテレビ	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率
売上高	146,629	156,978	▲6.6%	154,800	▲5.3%
営業利益	▲1,016	4,018	-	2,400	-
経常利益	▲203	4,148	-	2,800	-
当期純利益	▲247	2,478	-	1,600	-

セグメント別業績【上期】

	売上高					営業利益				
	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率	前回予想	増減率
放送	160,492	170,305	▲5.8%	169,000	▲5.0%	442	5,641	▲92.2%	4,100	▲89.2%
制作	26,494	25,082	5.6%	25,000	6.0%	1,442	1,285	12.2%	1,100	31.2%
映像音楽	23,862	27,699	▲13.9%	28,200	▲15.4%	▲139	▲56	-	400	-
生活情報	63,208	62,169	1.7%	63,200	0.0%	▲478	▲1,550	-	▲1,100	-
広告	19,899	21,400	▲7.0%	20,800	▲4.3%	108	224	▲51.4%	200	▲45.5%
都市開発	39,094	21,355	83.1%	37,800	3.4%	3,157	3,186	▲0.9%	2,900	8.9%
その他	12,892	12,992	▲0.8%	13,200	▲2.3%	272	493	▲44.7%	400	▲31.8%
調整額	▲34,208	▲34,363	-	▲33,200	-	100	294	-	0	-
連結	311,736	306,641	1.7%	324,000	▲3.8%	4,905	9,518	▲48.5%	8,000	▲38.7%

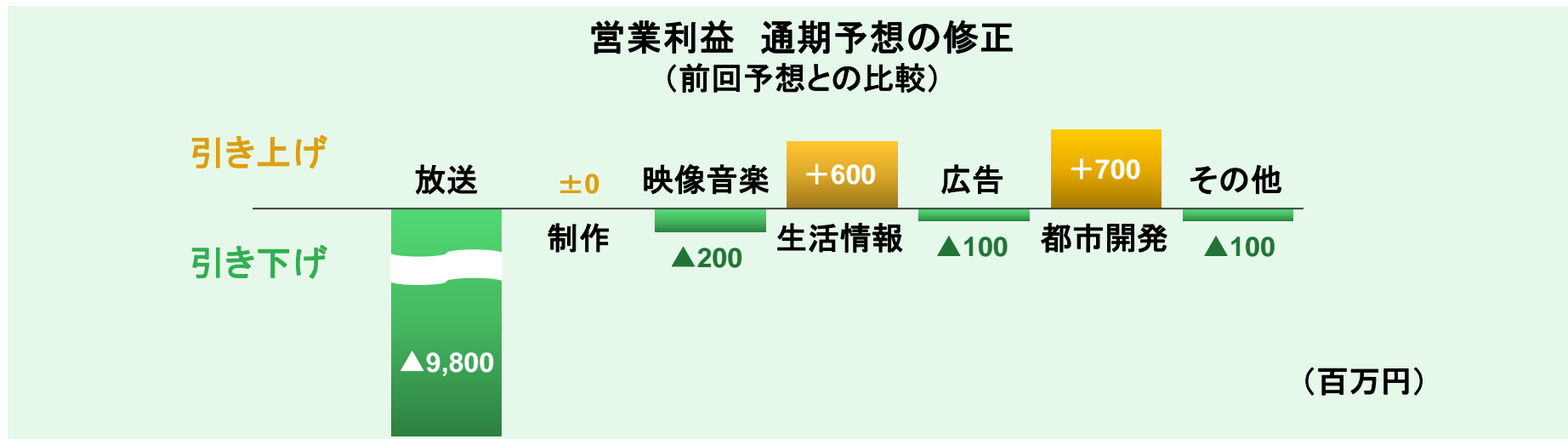
《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

連結営業利益 213億円に引き下げ



フジテレビ

- 放送収入の見込みを下方修正
- 下期の営業費用を100億円削減

映像音楽

- 下期はパッケージで期待作品をリリースへ
- ノンパッケージでも利益の積み上げを図る

生活情報

- 通販事業の好調で通期の業績予想を上方修正
- セシール事業、下期も売上好調でスタート

都市開発

- サンケイビル、グランビスタとも好調、業績予想を上方修正
- 下期は開発事業で大きな収益を見込む

2015年度 業績予想の修正

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	644,000	670,000	▲26,000	
営業利益	21,300	30,200	▲8,900	
経常利益	27,300	35,200	▲7,900	
親会社株主に帰属する 当期純利益	18,100	22,300	▲4,200	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	287,000	311,300	▲24,300	
営業利益	1,500	11,000	▲9,500	
経常利益	2,700	11,900	▲9,200	
当期純利益	1,300	7,300	▲6,000	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前年比)
ネットタイム	▲12.1%	1.5%	▲10.3%	▲0.2%	
ローカルタイム	▲9.3%	▲2.9%	▲8.2%	0.0%	
スポット	▲4.6%	2.5%	▲5.2%	1.9%	
放送収入合計	▲8.3%	1.7%	▲7.7%	0.8%	

セグメント別業績予想

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	315,800	340,200	▲24,400	4,000	13,800	▲9,800
制作	50,400	50,700	▲300	2,500	2,500	0
映像音楽	53,700	55,600	▲1,900	1,600	1,800	▲200
生活情報	138,000	138,300	▲300	1,800	1,200	600
広告	40,700	42,500	▲1,800	300	400	▲100
都市開発	84,400	82,100	2,300	10,200	9,500	700
その他	26,600	27,100	▲500	700	800	▲100
調整額	▲65,600	▲66,500	-	200	200	-
連結	644,000	670,000	▲26,000	21,300	30,200	▲8,900

《主な連結子会社》

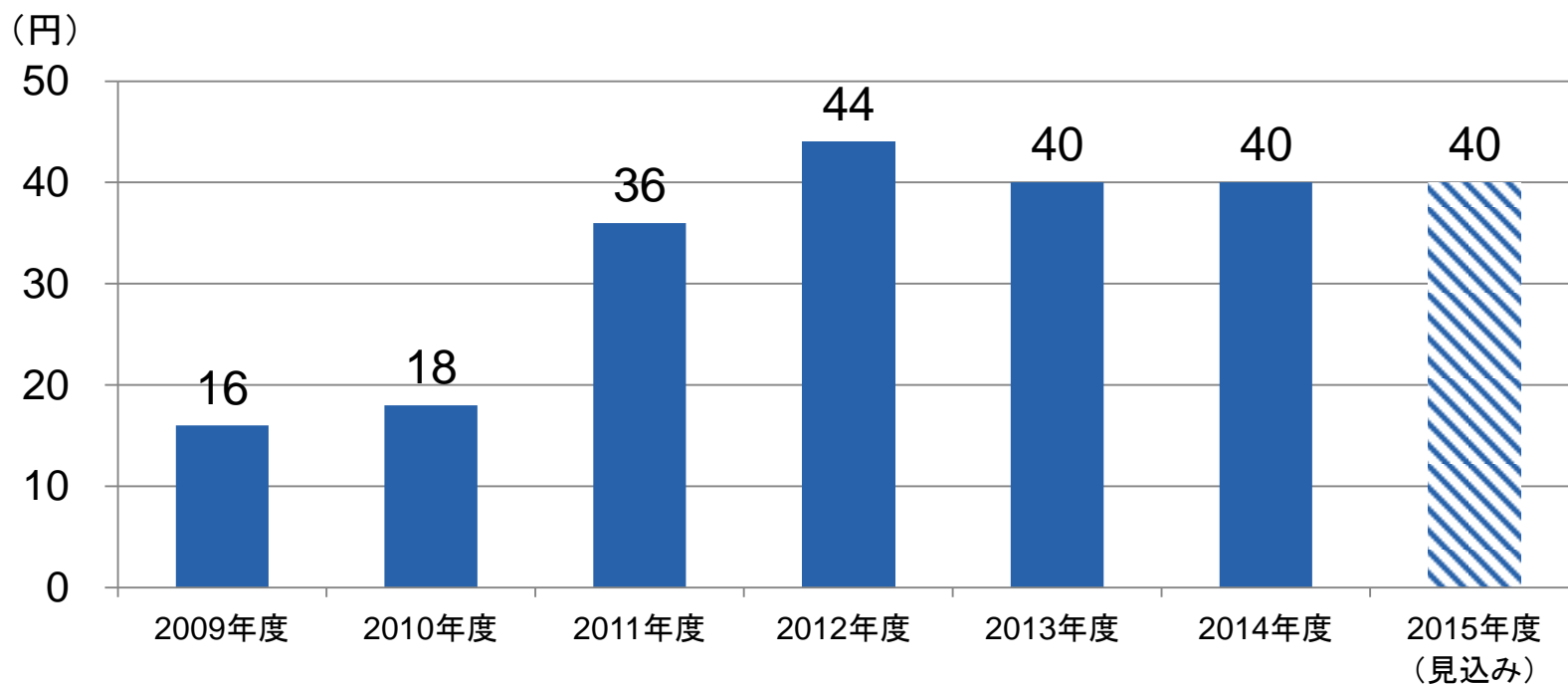
放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル、グランビスタ ホテル&リゾート
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

目標配当性向40%を基本に配当の安定性等を考慮

2015年度 年間配当予想 40円（変更なし）



※単元株制度の導入に伴い、2013年10月1日を効力発生日として1株につき100株の割合で株式分割を行いました。過去の配当実績は分割後の株式数で算定した値を記載しています。

フジテレビの業績 および 成長分野での取り組み

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
放送事業収入	123,537	131,106	▲5.8%
放送収入	107,098	115,350	▲7.2%
その他放送事業収入	16,438	15,755	4.3%
その他事業収入	23,092	25,872	▲10.7%
売上高合計	146,629	156,978	▲6.6%
放送事業原価	88,004	89,483	▲1.7%
その他事業原価	19,802	22,351	▲11.4%
販売費・一般管理費	39,838	41,125	▲3.1%
営業利益	▲1,016	4,018	-

(単位:百万円)

	2015年度 第2四半期	増減率	2015年度 上期	増減率
ネットタイム	25,628	▲4.5%	49,681	▲8.5%
ローカルタイム	3,589	▲9.1%	6,940	▲7.1%
スポット	22,916	▲6.7%	50,475	▲5.8%
放送収入合計	52,134	▲5.8%	107,098	▲7.2%

スポット収入業種別動向

2015年7月～9月

※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比
通信	16.9%	13.6%	18.5%
化粧品・トイレタリー	14.2%	14.2%	▲4.9%
非アルコール飲料	8.3%	7.6%	3.9%
エンタテインメント	7.7%	7.1%	2.3%
食品	7.5%	7.1%	1.0%
外食・各種サービス	6.6%	6.1%	2.9%
自動車・関連品	6.6%	9.0%	▲30.6%
医薬品・医療用品	5.8%	5.0%	10.7%
金融・保険	4.6%	5.0%	▲12.9%

業種	シェア	前年シェア	前年比
事務・精密・光学機器	4.4%	5.1%	▲17.6%
衣料・身回品・雑貨	3.7%	4.1%	▲14.2%
アルコール飲料	3.7%	4.2%	▲16.8%
流通・小売業	3.2%	3.5%	▲12.8%
交通・レジャー・観光	3.0%	3.4%	▲17.2%
不動産・住宅設備	2.5%	2.2%	8.6%
家電・AV機器	0.9%	1.1%	▲25.6%
エネルギー・機械	0.0%	0.3%	-
その他	0.4%	1.3%	▲69.2%

GP帯の強化をテーマに10月改編を実施 バラエティの新番組を投入

主要ターゲットはキッズ、ティーンズ、20代～40代
狙いを明確に

～10月の新番組～

火曜20時



『優しい人なら解ける
クイズやさしいね』

水曜20時



『世界の何だコレ!?
ミステリー』

金曜19時



『巷のリアルTV カミングアウト!』

若者層の支持を獲得



2014年秋スタート
月曜20時
『痛快TV スカッとジャパン』
キッズからの支持を
きっかけに人気定着

月曜21時ドラマ

『5→9 ～私に恋したお坊さん～』

5.9
私に恋したお坊さん

(単位:億円)

	2015年度	2014年度	増減率
第1四半期	222	260	▲14.6%
第2四半期	273	256	6.7%
上期	495	516	▲4.0%
第3四半期		251	
第4四半期		240	
下期		491	
通期		1,007	

※自社制作番組及び
購入番組の直接費

■ その他事業

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減額
その他事業収入	23,092	25,872	▲2,779
イベント	7,561	10,522	▲2,961
映画	4,592	4,713	▲120
ビデオ	1,654	1,884	▲230
MD	3,156	3,504	▲347
デジタル	3,923	3,335	587
その他	2,203	1,911	292

■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減額
その他放送事業収入	16,438	15,755	683
番組販売	8,869	9,012	▲143
CS放送・その他	7,569	6,743	826

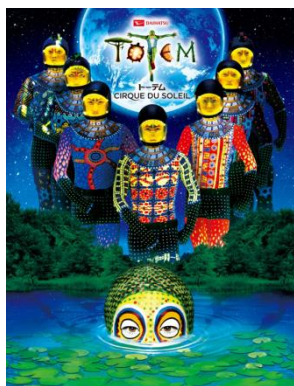
イベント事業

■シルク・ドゥ・ソレイユ 「トーテム」

2016年2月3日開幕

前売券販売が好調にスタート

東京(2/3~4/10)、大阪、名古屋、
福岡、仙台へ巡演予定
(2017年まで)



■ふるさと祭り



人気の新年恒例イベント
東京ドームで開催
1月8日~1月17日

■スーパー歌舞伎Ⅱ『ワンピース』

人気漫画「ONE PIECE」の世界観を
歌舞伎の舞台で実現
11月25日まで公演

■東芝グランドコンサート



35周年特別企画
2月9日~2月20日

映画事業

■大型・主力作品が大ヒット

HERO

興行収入46億円を記録

2015年 実写邦画

興行収入で首位(10月末現在)

「アンフェア the end」



興行収入23億円突破
(11月2日現在)

「ギャラクシー街道」



大ヒット上映中

今後の
ラインナップ



12月23日
「ちびまる子ちゃん」

1月23日
「信長協奏曲」



■自社配信(FOD)、外部配信プラットフォーム
での売上が拡大
有料チャンネル等への放送権販売とともに
収益を押し上げ

番組配信ビジネス（デジタル事業）

最新の自社番組コンテンツと、
1万エピソード以上の動画コンテンツで
ユニークな配信プラットフォームとして成長を目指す

無料

□ 広告型見逃し配信「プラス7」

地上波、BS番組を放送直後の7日間配信

将来の新たな広告収入の
柱となる可能性も視野に

若者層を中心に利用が拡大

7月クール・月9「恋仲」

多数のティーン層が視聴



有料サービスへ送客
新規有料会員を獲得



有料

□ 選択可能な定額制に近いサービス

月額300円～2,000円コース、見放題サービス

有料会員限定で見放題の
コンテンツを多数ラインナップ

アーカイブ番組、国内・海外の映画、雑誌
有料会員の定着に寄与

オリジナル・コンテンツ及びプレミアム
コンテンツは都度課金で提供

最新ドラマ・バラエティ、アニメ、自社製作映画、
電子コミック



フジテレビオンデマンド

有料会員数
80万人

年間利用者数
(無料コンテンツ利用者を含む)
200万人

ゲーム（デジタル事業）

- 自社開発ゲームは引き続き貢献
番組協力の新タイトルもリリース

NEW 「ダービーロード presented by
みんなのKEIBA」

事前登録者数20万人突破
スポーツ番組と連携
本格競走馬育成スマホゲーム 10月リリース



(株)Fuji&gumi Games ※フジ・スタートアップ・ベンチャーズ79%出資会社

大型新作2タイトルを発表
250万ダウンロード「ファントム オブ キル」に続くヒットを狙う



本格アプリ第2弾
「誰が為のアルケミスト」
今冬配信予定

豪華クリエイター陣が描く、
“本格的タクティクスRPG”

本格アプリ第3弾
「シノビナイトメア」
来春配信予定

“ダンジョン探索型大河RPG”



海外版「ファントム オブ キル」
北米・欧州向けに配信

各地域の文化、嗜好に合わせ“カルチャライズ”
新キャラクターも登場



アニメ（その他事業）

- 劇場版アニメ作品を続々と公開

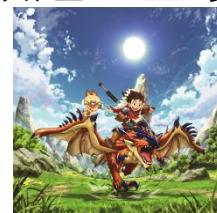
さらに大型の劇場版アニメも、
2016年以降の公開をめざし企画が進行中

「心が叫びたがってるんだ。」
2015年9月19日公開
興行収入10億円(11月2日現在)



- 期待の新作アニメ、地上波放送に登場

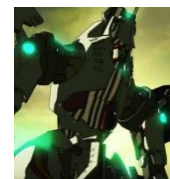
新たなアニメ放送枠をデイトタイムに
「モンスターハンター ストーリーズ」(仮)
2016年放送開始



累計販売数 3,200万本の
爆発的ヒットゲームをアニメ化



大人気アニメ
「暗殺教室」
第2期の放送が決定
(2016年1月～)



「RS計画」
一般公募で選ばれた
メカアニメ企画を放送予定

- 収益の最大化へ、多角的なビジネス

放送、パッケージ(DVD、ブルーレイ)、商品化、配信、
ゲーム、海外展開など

フジテレビ以外の 主要子会社の業績

放送事業 (BSフジ)

- 22時台を大幅リニューアル、強力な新番組を投入
若者層を含め幅広い層からの支持を狙う

月曜日
「BARレモン・ハート」



シリーズ累計840万部を
突破した人気コミックを
連続ドラマ化

火曜日
「ニッポン百年食堂」



創業100年を超える各地の
隠れた名店を紹介
その歴史と人気の
秘密に迫る

水曜日
「クイズ！脳ベルSHOW」



「ひらめき・記憶・発想」
3ジャンルから脳を活性化
本格クイズバラエティ

木曜日



「空と大地の欧州紀行」

人気のヨーロッパ各国を
空と鉄道と路面電車で巡る
紀行番組

金曜日

「金曜シアター」

国内・海外の名作映画や
音楽ライブをラインナップ
2時間の放送枠

月曜～金曜
20時～21時55分



「プライムニュース」

- 看板番組「プライムニュース」が好調
つづく22時台をプライム帯の人気枠へ育成を図る

映像音楽事業 (ポニーキャニオン)

➤ パッケージに頼らない事業構造へ

幅広く多様な収益源を獲得 ライブ、イベント、配信、グッズ等

大ヒット「進撃の巨人」シリーズの多角展開



「進撃！ 巨人中学校」
進撃の巨人の公式スピノフ
作品をアニメ化

Blu-ray/DVD
2016/1/20 リリース予定

スペシャルイベントの企画も



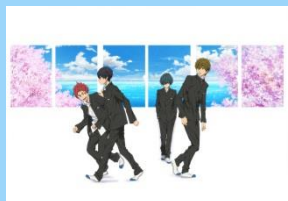
劇場版「進撃の巨人」後編
～自由の翼～

Blu-ray/DVD
2015/12/16 リリース予定



シリーズ展開で
グッズ人気も上昇

「Free!」シリーズの多角展開



12月5日公開

「映画 ハイ☆スピード！
—Free! Starting Days—」

大ヒットアニメ「Free!」の原案作品を
劇場アニメ化、制作段階から参画

Free!全話を劇場でオールナイト上映など、
イベントも開催

その他の多角展開作品



「響け！ユーフォニアム」

各地でファンイベントを計画
メインキャストの声優陣が出演

「SHOW BY ROCK!!」



ビデオ販売やライブイベント
などが好調

生活情報事業 (ディノス・セシール)

➤ セシール事業の業績が大きく改善

- カタログ、ウェブデザインを大幅刷新
リニューアルしたページの商品売上が向上
- 高品質、高価格帯商品を新たにラインナップ
幅広いニーズをとらえ、売上好調
- 製造原価の低減、効率的な販促でコスト抑制

➤ ディノス事業 引き続き好調

- テレビ通販の増収が継続
- 高級ファッションブランド「DAMA」シリーズも堅調

「レディースセシール」



デザイン、ビジュアル、紙質など
全体のクオリティをアップ
従来のカタログのイメージを一新



商品に関する情報コーナーを追加
読み物としても充実
ものづくりへのこだわり等を解説

ウェブページでは商品情報を拡充
新しい表示スタイルを取り入れ
「見せる」工夫も



「DAMA Premium」



大人の女性向け
ハイクオリティファッションを提供

テレビ通販 好調づく



「3Dエクサウェーブ」がヒット

都市開発事業 (サンケイビル／グランビスタ)

- 新規連結のグランビスタが大きく貢献
ホテルリゾート事業の高成長を期待 サンケイビルとも連携

【グランビスタ ホテル&リゾート】

- 主要ホテルが高い稼働で業績好調、インバウンド需要も取り込み
- 海洋レジャー施設(鴨川シーワールド)も好調
イベントやプロモーション企画で多数の来場者



【サンケイビル】

- ホテルリゾート事業の拡大を目指し、大都市エリアで開発を推進
京都市中心部で2017年秋 開業予定 運営はノウハウを持つグランビスタ
- 高付加価値・中規模オフィスビル「S-GATE」シリーズ
需要が多い都心の好立地で新規開発 ビル事業の持続的な成長を図る



参考資料

(単位:億円)

		2015年度		2016年度 通期 (計画)
		上期 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連 結	243	562	387
	フジテレビ	29	70	75
	都市開発事業	197	450	288
	フジ・メディアHD	1	4	5
減価償却費	連 結	97	202	206
	フジテレビ	44	88	88
	都市開発事業	23	52	56
	フジ・メディアHD	11	24	24

■ ニッポン放送(放送事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	7,094	7,381	▲3.9%
営業利益	218	270	▲19.3%
経常利益	278	240	15.7%
当期純利益	263	207	27.0%

■ ポニーキャニオン(映像音楽事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	16,964	20,567	▲17.5%
営業利益	▲335	▲356	-
経常利益	▲219	▲209	-
当期純利益	▲411	▲255	-

■ BSフジ(放送事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	7,830	7,041	11.2%
営業利益	1,239	1,358	▲8.7%
経常利益	1,274	1,390	▲8.3%
当期純利益	846	886	▲4.5%

■ ディノス・セシール(生活情報事業)

(単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	55,719	53,778	3.6%
営業利益	▲158	▲1,142	-
経常利益	▲143	▲1,069	-
当期純利益	▲133	▲439	-

■ クオラス(広告事業) (単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	19,899	22,398	▲11.2%
営業利益	109	213	▲49.0%
経常利益	154	287	▲46.4%
当期純利益	132	142	▲7.3%

※2014年10月の合併前は、クオラスと協同広告の合計

■ グランビスタ ホテル&リゾート(都市開発事業) (単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	15,104	-	-
営業利益	2,117	-	-
経常利益	1,724	-	-
当期純利益	1,135	-	-

※2015年4月から連結子会社

■ サンケイビル(都市開発事業) (単位:百万円)

	2015年度 上期	2014年度 上期	増減率
売上高	19,404	17,574	10.4%
営業利益	1,729	3,176	▲45.5%
経常利益	1,277	2,688	▲52.5%
当期純利益	763	1,757	▲56.6%

- P. 16 : Photos: OSA Images, Matt Beard Costumes: Kym Barrett © 2010, 2014 Cirque du Soleil
- P. 16 : © スーパー歌舞伎Ⅱ「ワンピース」パートナーズ
- P. 16 : © Monika Rittershaus
- P. 16 : © 2015 フジテレビジョン ジェイ・ドリーム 東宝 FNS 27社
- P. 16 : © 2015 関西テレビ放送 フジテレビジョン ジャパン・ミュージックエンターテインメント 東宝 共同テレビジョン
- P. 16 : © 2015 フジテレビ 東宝
- P. 16 : © 2015 SP/F.N.T.H.Y.FNS
- P. 16 : © 2016 フジテレビジョン 小学館 東宝 FNS 27社
- P. 18 : © フジテレビジョン/AltPlus Inc.
- P. 18 : © Fuji&gumi Games
- P. 18 : © KOKOSAKE PROJECT
- P. 18 : © CAPCOM/MHST製作委員会
- P. 18 : © 松井優征/集英社・アニメ「暗殺教室」製作委員会
- P. 18 : © R.S.PROJECT
- P. 21 : © 中川沙樹・諫山創・講談社/「進撃！巨人中学校」製作委員会
- P. 21 : © 諫山創・講談社/「進撃の巨人」製作委員会
- P. 21 : © 2015おおじこうじ・京都アニメーション/ハイスピード製作委員会
- P. 21 : © 武田綾乃・宝島社/『響け！』製作委員会